

会員数 59名 出席者41名・欠席者18名・免除会員5名
欠席者 天野・有家・麻田・馬場・後藤・和泉享・中野昌・松山・大西信・高岡
加内・増田・岸上・山内光・大山・会員

前々回出席率 84.2% (11/5)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎
幹 事 陶国 栄帰
会報委員長 福田 洋子

お知らせ

12月のプログラム

3 (No.1)-年次総会
10 (No.2)-会員卓話
17 (No.3)-夜間例会
24 (No.4)-休会
31 (No.5)-休会

他RC例会変更

坂出東 11/25→11/28 職場訪問

ニコニコBOX;

よいことがありました
秋山憲夫君
年賀状の紹介をさせて頂き
ありがとうございました
松村君

<ニコニコ会計累積/¥164,000>

がんばるBOX;

クラブフォーラム稲田委員長福田委員長
ありがとうございました
岡田君
クラブフォーラム報告を終えて
福田君 稲田君

<がんばる会計累積/¥224,000>

■会長挨拶

皆さんこんにちは、

さて、今一番話題になっているといえば「鬼滅の刃」です。

老若男女問わず、映画を見る人が多く史上最短で200億円の興行収益を稼ぎました。この勢いでいくと、史上最高の興行収益となるみたいです。興行収益最高は、千と千尋の神隠しで308億円です。僕も、ミーハーなので映画観ました。

この映画、単なる漫画なのですが、映画初めは漫画だなーと思いつつ見ていたのですがだんだん引き込まれて、最後には泣けてしまうという、良い映画でした。

では、鬼滅の刃は何なのか？

今さら。聞けない鬼滅の刃を少しばかり紹介します。

「鬼滅の刃」は元々、2016年に週刊少年ジャンプにて連載をスタートした少年漫画です。作者は、本作が初の連載作品となった吾峠呼世晴(ごとうげ こよはる)です。大人気の最中にありながら、2020年5月にはこの原作漫画も完結を迎えています。

物語は、大正時代を舞台に剣士の若者たちが鬼と戦うというもの。

あらすじとしては、時は大正時代。この国では、鬼が人々を襲っていた。主人公の竈門炭治郎(かまどたんじろう)には多くの兄弟がいて、13歳という若さでありながらも、亡き父の後を継いで炭焼きとして働いて暮らしていた。そんな炭治郎が炭を売りに、山奥にある家から離れた村を訪れていた時に事件が起こる。家に帰ると、なんと鬼によって家族が惨殺されてしまっていたのだ。かろうじて息のある妹の竈門禰豆子(かまどねずこ)を見つけ、なんとしてでも彼女を救おうと焦る炭治郎。しかし禰豆子には鬼の血が混ざってしまい、鬼化してしまう。襲いかかる妹を抑える炭治郎。そこへ鬼殺しの富岡義勇(とみおかぎゆう)が現れ、なんとか妹を大人しくさせることに成功し、難を逃れるのだった。こうして富岡との出会いをきっかけに、炭治郎は鬼との戦いの世界に踏み込んで行く...

そして、主人公、竈門炭次郎は、鬼を退治する鬼殺隊に入り、鬼を退治していきます。

鬼には、ランクがありまして、下弦の鬼と上弦の鬼がいます。今回の映画では、下弦の鬼の1番と上弦の鬼3番と戦うシーンの映画です。背景がわかっていなくても、十分楽しめますが、あらすじを知っていれば、十分お孫さんにも対応できますので。また、鬼滅の刃のセリフの中には、人としての愛であったり、進むべき道であったり、素晴らしい言葉が詰まっていますので、みんなが感動するのだと思います。ご興味であれば、ぜひ映画を見てください。

■幹事報告

①本日例会終了後、臨時理事会を開催します

■例会事業;クラブフォーラム

ロータリー財団委員会 稲田委員長

1.ロータリー財団とは

皆様からの寄付を世界各地での奉仕活動に役立てる組織であり、世界中で会員が主体となって実施するプロジェクト、奨学金、研修を幅広く支援するための補助金を提供しています。

2.寄付の使われ方について

年次基金を3年間運用したのちに、寄付金の元金の半分を「地区補助金」に、残り半分を恒久基金やポリオプラス基金、その他の財団プログラムに利用されます。

3.補助金を利用したポリオフリー活動への関心について



2020.11.19

Vol.58

No19

(2813)

4.終わりに

ロータリー活動をしていてもロータリー財団国際ロータリーが何をしているのか、どのような貢献をしているのは分りにくいのが実情です。われわれが会費を払い、寄付をする事で救われる人がいて、社会貢献の一翼を担っています、日本人のDNAに流れている義理、人情、仁を体現しているのがロータリー活動です。ロータリー財団はロータリーの心臓のような存在であることを知りました。一人ひとりが少しでも寄付を通して少しでも奉仕社会に貢献しているのだと認識を持って頂ければ幸いです。ロータリー財団でなくとも、がんばるBOXでも、極論を言えばロータリーでなくても、賛同できるようなキャンペーンに寄付をして頂きたいと思います。

会報雑誌・広報IT委員会 福田委員長

1.週報の作成について

週報の例会事業うい2ヶ月ずつ委員が担当しています。熱心に取り組んでいますので是非お読みください。

2.MY ROTARYの登録推進について

MY ROTARYに登録して世界中のクラブの状況や奉仕活動のヒントを得ることができます。当クラブは皆さんの登録ができており、ぜひ活用をお願いします。

3.SNS活用による対外体的広報活動について

Facebookに例会の様子を載せ対外体的に広報活動を行っていきたいです。今期、長期欠席者のみが対象者ですが、ロータリーの友、月信、週報を毎月郵送しています。それによって出席しようと思ってくれれば幸いです。

4.マスコミへのPRについて

ここ数年行っている善行表彰はいつも新聞に掲載してもらっています。クラブのイベントをマスコミを通じ、地元地域でクラブに対する好ましいイメージを定着させることにより、一般の方にロータリーの活動を知ってもらい入会のきっかけとしていきたいです。

5.リモート例会への推進

先週の和泉会員による卓話にてよくご理解いただけたと思います。



潰瘍性大腸炎について

実は私は11年前に潰瘍性大腸炎になりずっとこの病気と付き合い合うことになりました。原因は主人が病気になった事によるストレスです。絶食して点滴しながらの看病により大腸全てに炎症が起きていました。現在は新薬のアサコール、ステロイド、点滴等を投与しながら治療を継続しています。

この病気はストレスが原因です。時々、会員の皆様から女性会長の就任を期待されますが、いつ体調が悪化するかわからず、副作用のため強い薬を服用できないため、会長就任は難しく、ストレスは避けられるようにしたいと思っています。